

2024 年度		カリキュラム 科目概要				実務家教員	担当教師	荒井 文恵	
科	ファッション	授業名	服飾造形 I			単位数	3	単位	
コース	ファッションスタイリング	講義	演習	実習	実技	コマ数	29	コマ	
学年	1年	10%	0%	90%	0%	授業期間	通期		
概要	ソーイングの基礎用語と基礎縫いをしっかり学ぶ。また、採寸を行う事で自分のサイズを認識する。小物や簡単な服を制作することで作る事の楽しさと仕様を身に付ける。								
到達目標	基礎縫いでの練習や簡単な服を制作しながら、服の仕様を理解する。また、アイロンや家庭用ミシンなどの道具を正しく使えるようにする。イメージした物を形に出来る基本的な技術を習得する。								
実務家教員	縫製工場で経験した、服飾造形の知識と縫製技術と工業用パターンの知識を活かし、ミシンの正しい使い方と、デザインの意図を正確に理解して実物化できる基本的な技術力を習得する科目								
コマ数	授業日	内容							
1	4/11	1年次オリエンテーション(授業説明) 授業で使用する用具の説明 手縫い基礎① 並縫い 本返し縫い 半返し縫い							
2	4/18	付属名称について (釦の種類、ファスナーの種類) 手縫い基礎② まつり縫い ボタン付けなど							
3	4/25	体の各部位の名称と採寸 ミシン縫い基礎① 家庭用ミシン (糸掛け、糸調子、試し縫い)							
4	5/2	ミシン縫い基礎② 基礎縫い 縫い代の始末について							
5	5/9	ミシン縫い基礎③ 基礎縫い 縫い代の始末について							
6	5/16	小物制作① 手縫いの練習 巾着袋 (クリエイティブデザインで作成した布を使う)							
7	5/23	小物制作② 手縫いの練習 巾着袋 (クリエイティブデザインで作成した布を使う)							
8	5/30	トートバッグの制作 (はぎれパッチワーク、ミシンステッチの加工を入れる) 裁断 (定規を使って線をまっすぐきれいに引く 裁ちばさみを正しく使う)							
9	6/6	トートバッグの制作 (はぎれパッチワーク、ミシンステッチの加工を入れる) パッチワーク、ミシンステッチ加工							
10	6/13	トートバッグの制作 (はぎれパッチワーク、ミシンステッチの加工を入れる) パッチワーク、ミシンステッチ加工							
11	6/20	トートバッグの制作 (はぎれパッチワーク、ミシンステッチの加工を入れる) バック縫製 (ミシンをまっすぐかける、ジグザグミシン)							
12	6/27	トートバッグの制作 (はぎれパッチワーク、ミシンステッチの加工を入れる) バック縫製 (ミシンをまっすぐかける、ジグザグミシン)							
13	7/4	革小物制作 革製品独自の作り方を体験する キーホルダー2種類 (革の裁断、手縫い、コバ磨き)							
14	7/11	革小物制作 革製品独自の作り方を体験する キーホルダー2種類 (革の裁断、手縫い、コバ磨き) 革製品の手入れ方法							
15	8/29	洗濯について (素材ごとの注意点など) しみ抜きについて (化粧品汚れ、油汚れ、インク汚れ)							

コマ数	授業日	内容
16	9/5	トップス制作（シンプルなデザインのプルオーバー） 進行表 デザイン決め 生地決め パターントレース
17	9/12	トップス制作（シンプルなデザインのプルオーバー） パターン縫い代付け（名称とパターン記号記入） カット
18	9/19	トップス制作（シンプルなデザインのプルオーバー） 地直し 裁断（地の目に注意し正確に裁断する、裁ちばさを正しく使う）
19	9/26	トップス制作（シンプルなデザインのプルオーバー） 裁断（地の目に注意し正確に裁断する、裁ちばさを正しく使う） 印付け
20	10/3	トップス制作（シンプルなデザインのプルオーバー） 縫製 芯はり ジグザグミシン
21	10/10	トップス制作（シンプルなデザインのプルオーバー） 縫製 身頃縫い ジグザグミシン
22	10/17	トップス制作（シンプルなデザインのプルオーバー） 縫製（袖付け） オリジナルテクニック
23	10/24	トップス制作（シンプルなデザインのプルオーバー） 縫製（衿ぐり始末） オリジナルテクニック
24	10/31	トップス制作（シンプルなデザインのプルオーバー） まとめ 仕上げアイロン 提出
25	11/7	ポーチ制作（ファスナー付き） クリエイティブデザインのテクニックを使ったデザイン加工
26	11/14	ポーチ制作（ファスナー付き） クリエイティブデザインのテクニックを使ったデザイン加工
27	11/21	ポーチ制作（ファスナー付き） ポーチ縫製
28	12/5	制作展準備
29	12/12	制作展準備

評価方法	課題制作品提出(納期・技術力・表現力・クオリティetc.)、出席状況、学習態度を総合評価
主要教材	参考教材 ドレメ式原型（杉野学園）、服飾造形の基礎（文化出版局） シンプルで着やすいまいにち服（KADOKAWA）、オリジナル資料
資格・検定	

校長	教務	教科主任	担当教師